

☆芥見東市民運動会 ↓ 10月19日(日)午前9時より開会式
雨天の場合は26日(日) 今年度は連合会創立40周年記念で抽選の特賞(2本)は電動自転車予定

☆演歌ショー(キングレコード) 9月6日(土) 13時30分開演 鳳ふれあいホール

8・17 避難勧告ドキュメント!!

一芥見東自治会連合会・芥見東自主防災隊

本年8月17日(日)午後、岐阜市においては局地的な非常に激しい降雨に見舞われました。

岐阜地方気象台は岐阜市に土砂災害警戒情報を発表し、岐阜市は午後5時15分に芥見東地区を含めて土砂災害避難勧告を発令しました。当連合会においては、芥見東公民館に避難所を開設し、3名の住民の方々にしばらく滞在していただきました。このような対応は近年において初めてのことであり、避難していただいたおかげで避難所のあり方・安心して過していただく心配り・飲食の手配等受け入れ側として大事な経験を行うことが出来ました。そこで前後の対応を下記のとおり時系列的にお知らせいたします。

記

(1)経過

- 17:15 芥見東地区に土砂災害避難勧告発令
- 17:50 社会教育課から芥見東公民館を住民の避難所として解放するよう要請
- 18:00 芥見東公民館を避難所として開設する。防災ラジオにより避難勧告放送あり。
- 18:15 桜台市営支部は自治会長が巡視異常なし。岐阜市派遣職員4名着任する。堀田市議会議員が視察される。玉田厚生部会長より各支部長に対して支部巡回を要請する。北山・東山・柏台・桐が丘・紅葉が丘各支部
- 18:17 NHK、避難勧告について放映。
- 18:30 全支部・地域内を巡視開始する。
- 19:30 北山支部3世帯から避難希望の連絡あり。本部として受け入れ準備を開始する。(芥見東公民館1階和室)
- 19:35 夕食用にアルファ米の炊き出し作業開始
- 19:53 岐阜市は、避難勧告解除を発令する。
- 20:00 大洞支部から土嚢10袋を芥見水防団に要請
- 20:10 北山支部から避難者3名到着(自治会長確認)避難所解除通知が社会教育課からあり。
- 20:15 夕食配布
芥見水防団から土嚢10袋大洞支部へ配布。
- 20:52 NHK、岐阜市土砂災害避難勧告解除放映
- 21:00 避難者3名帰宅
- 21:30 避難所閉鎖・関係者解散

(2)被害状況

- ①側溝の蓋が水圧により持ち上がる。
 - ・柏台1丁目・7丁目地域内で2ヶ所
 - ・桜台 芥見東小学校西側歩道

- ②倒木
 - ・東山から大退へ抜ける道路、
 - ・柏台6丁目地域内の法面
- ③土砂崩れ
 - ・大洞から関江南線へ抜ける間(片側交互通行)
 - ・桐が丘4丁目(みどり公園北、山の西側斜面)
- ④床下浸水 山水が流れ込む 大洞2戸

(3)避難所設営・運営等スタッフ

- ・芥見東公民館 館長・主事2名
- ・芥見東自治会連合会本部役員、厚生部会を中心に10名

桐が丘4丁目土砂崩れ



地域ネットワーク会議 まずは目の前の一人を

一包括支援センター長良管理者・杉村 ひろみさん 誰もが安心して住める街づくりを目指し「地域ネットワーク会議・手と手をつなごう長良の和」を開催して今年度で3年目を迎えました。

芥見東自治会連合会の街づくりの取り組みはTVでも紹介され全国から注目されていて素晴らしいと聞いていました。その取り組みをぜひ聞いてみたいと地域役員、住民、医療関係者、サービス事業所と様々な立場の方総勢103名の出席がありました。

「とても素晴らしい取り組みで、長良でも参考にしたい」「一人ひとりが助け合いという気持ちを持って接していけば良い地域社会ができると思った」「まずは目の前の一人を大切にするところからはじめたいと思った」「自分の自治体も活性化できるように参考にしたい」等々、感心と学びの声が聞かれました。

そして講演を聞いて「参加して本当に良かった。また参加したい」という感想を多くの方からいただけたことが何よりも嬉しく感じました。こうした地域住民の声を大切に、自分たちの地域に何が必要なのか、どのようなことができるのかを考え、地域包括ケアをより強化するための活動を行い「誰もが安心して住み続けられる地域づくり」の一端を担っていきたいと思います。



*「こうしては？」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

夏まつり 地域の活性化と絆づくり

一夏まつり盆おどり大会実行委員・堀 敏彦

8月2日(土)夏まつり・盆おどり大会を開催しました。特に今年は芥見東自治会連合会創立40周年を迎えたこともあり、記念行事を含めて行いました。

記念行事は、青少年育成市民会議の皆さんが工夫した「トーマス号」を運行し、子どもたちは手作りによる乗車切符を貰い、乗客として乗り込み大喜びでした!! また特別出演の中部学院大学生の皆様による大太鼓演奏が披露され、迫力あるバチさばきで夕暮れの空に響き渡りました。その後、恒例の盆おどりが始まり、和田先生振り付けの「みどりっこ音頭」が披露され「みどりっこちゃん」も盆おどりの輪に加わり楽しく踊っていました。



一方模擬店は5時50分に一斉に販売を開始し、多くのお客様が列をなし大繁盛でした。今年、自治会は「アイスクリーム」を販売しました。このアイスクリームは、県立岐阜農林高等学校の生徒さんが実習で乳牛から搾り製品化し「イチゴ・枝豆・抹茶など」地元の農産物を材料として取り入れ加工したもので、大好評でした。また「焼き鳥」は、食品の安心・安全の観点から急きょ国産の製品に切り替えました。各模擬店は時間の差こそあれ活発な売り込みですべて完売できました。

お蔭様で大勢の参加者(約2,700名)に恵まれ、関係者皆様のご尽力により盛大に開催できましたことに感謝しています。このような催しが地域の活性化と住民同士の絆になり、さらに来年も創意工夫した夏まつり・盆おどり大会になるようにしたいと思います。 □■

お蔭様で大勢の参加者(約2,700名)に恵まれ、関係者皆様のご尽力により盛大に開催できましたことに感謝しています。このような催しが地域の活性化と住民同士の絆になり、さらに来年も創意工夫した夏まつり・盆おどり大会になるようにしたいと思います。 □■

民生児童委員 多様化する相談内容に

一芥見東民生児童委員協議会会長・蓑島 信子さん

平成25年12月1日より、民生委員児童委員3年の任期が開始しました。新任13名(主任児童委員を含む)再任4名の17名で地域の相談にのっています。主任児童委員は2名ですが、子育て支援に、種々の研修に励んでいます。

民生児童委員は急激に増している一人暮らしの高齢者(65歳以上)、高齢者世帯(65歳以上のご夫婦、親子など)の相談が介護について、また住居・生活環境について、日常生活の支援についてなど相談内容が複雑に

里山展 里山を理解していただくために

一大洞の里山つくろう会会長・秋松 旭さん

地域の宝である豊かな里山環境を守り、まちを元気にしたいと活動を始めて5年目。7月22日から30日まで喫茶「茶倉」のギャラリーで芥見東自治会連合会創立40周年記念関連事業として「大洞の里山展」を開催しました。

来場の皆さんは、鳥や昆虫、植物、夜明けの絶景など、普段なかなか見られない展示物(写真)を見て、里山の素晴らしさを理解していただけたと思います。里山整備作業の折見つけた、数多くの「※須恵器」に関心を持たれた方もありました。

また、里山のクラフトは「夏休みの工作」の参考にしたいと写真に収めるお母さんもありました。

なお、里山展の展示品の一部を芥見東公民館二階ホールに展示していますので機会がありましたらご覧ください。(※古墳時代から奈良平安時代にかけて作られた良質の粘土による素焼きの土器) □■



なっておりました。内容により、民生児童委員はパイプ役として、岐阜市包括支援センター東部・ふれあい保健センターの保健師・警察官・医師・自治会支部長・自治会会長などにお話しを通し、お願いする事が多くなり、またその場で解決する問題ではなく、色々な所と連携しながらやっておりますが、大変苦慮しています。

芥見東全体の高齢化が進んできていますので、常に見守り愛チーム内での人間関係を良くし、いざという時に助け合える「向う三軒両隣」の精神が生かされると良いと思います。 □■